



協会報

2019

発行日 毎月1日 通算発行 398号

6



新会長挨拶

新たな時代に向かう建設業へ

(一社)石川県建設業協会 会長 おくら 小倉 きよし 淳

今月のトピックス

令和元年春の叙勲(一社)石川県建設業協会関係受章者の紹介
社会資本整備特別講演会の開催
中学生向けPR冊子の作成・寄贈



石川の工芸シリーズ

石川県立美術館蔵

あきくさまき え こだんす
秋草蒔絵小箆

なかの こういち
中野 孝一【昭和22(1947)年 - 】重要無形文化財保持者(蒔絵)

制作年/昭和53(1978)年 サイズ/幅14×奥行23.5×高さ17.3cm 技法/蒔絵
中野孝一は漆芸家の大場松魚に師事し、3年間住み込みで修行しながら多様な漆芸技法を学んだ。小動物や身近な草花など、小さな自然の世界を表現した作品を得意としている。本作品は、リンドウやハギなどの秋草が、比較的粗めの粉を使った蒔絵で漆黒の中に消え入るように描かれており、貝殻を用いた螺鈿(らでん)や卵殻の白との対比が際立っている。深まる静かな秋の寂しさが巧みに表現されている。

“未来”を創り “ふる里”を守る 建設産業

発行所 一般社団法人

石川県建設業協会

〒921-8036 金沢市弥生2丁目1番23号
TEL(076)242-116(代) FAX(076)241-9258

URL:<http://www.ishikenkyo.or.jp/>

CONTENTS

2019

6



石川の工芸シリーズ
秋草時絵小筆筒
中野 孝一(なかの こういち)

1	新会長挨拶 新たな時代に向かう建設業へ (一社)石川県建設業協会 会長 小倉 淳	1
2	今月のトピックス 令和元年春の叙勲 (一社)石川県建設業協会関係受章者の紹介 社会資本整備特別講演会の開催 中学生向けPR冊子の作成・寄贈	2 2 3
3	最近の完成工事から 金沢城公園「鼠多門」の復元整備について ~上棟式・「壁板」「平瓦」の寄進事業~ 石川県土木部公園緑地課	4
4	平成30年度 土木部優良建設工事 知事表彰の紹介 vol.5 真柄建設株式会社	6
5	地区協会コーナー 白山眺望ウォークと木場潟 (一社)小松能美建設業協会	8
6	会員リレーコーナー 186 株式会社サンテック	9
7	今月の「輝き！」さん No.51 株式会社 向出組 田丸 昭さん	10
8	協会だより (一社)石川県建設業協会 石川県総合建設業協同組合 理事会の開催 令和元年度(一社)石川県建設業協会・石川県総合建設業協同組合 通常総会の開催 歩いてみよう!「のと里山海道」への参加 委員会の開催 土木委員会 役員会の開催 広報・研修委員会 企画部会の開催 雇用対策特別委員会 工業系学校との現場見学・現場実習打合せ会議の開催 建設技術研修所 「建設業経営講習会 in 能登2019」の開催案内	11 11 13 14 14 14 14 14 14 15
9	石川県土木施工管理技士会だより 役員会の開催	15
10	業界時報 労働災害発生状況 令和元年度 建設工事受注高調(元請)	16 16
11	会員消息	17
12	県協会からのお知らせ	17
13	地区協会からのお知らせ	19
14	関係機関からのお知らせ	20

新会長挨拶

新たな時代に向かう建設業へ

(一社)石川県建設業協会 会長 おぐら 小倉 きよし 淳



吉光前会長の退任を受け、去る5月13日開催の理事会において、6代目会長に選出されました小倉 淳でございます。6年間にわたり副会長を務めさせていただいておりましたが、今改めて会長職という重責に身の引き締まる思いであります。協会員皆様方より一層のご支援、ご協力をお願いいたします。

さて、我が国の経済は、雇用・所得環境の改善が続く中、穏やかな回復基調が続いているものの、海外の経済、政治情勢や本年10月に予定されている消費増税の影響など、先行きは依然不透明な状況であります。このような中、今年度の公共事業関係費は、防災・減災、国土強靱化対策費が盛り込まれたことから7年連続の増加となりましたが、いまだピーク時の約7割にとどまっております。昨年度の補正予算から3ヵ年緊急対策費が追加計上されていますが、防災・減災対策は3ヵ年で完了するものではありません。昨年、全国で記録的な自然災害が発生したことを踏まえ、災害時の応急対応に携わる「地域の守り手」として、我々、地域建設業の果たす役割は益々重要になってまいります。是非とも遅れている地域防災力の強化、国土強靱化対策を、迅速かつ計画的に推し進めてほしいと願っております。

建設産業界の喫緊の課題は、働き方改革と生産性の向上の取り組みであります。本年4月からは、働き方改革関連として改正労働基準法の施行、建設キャリアアップシステムの本格運用、特定技能外国人の受け入れなど、新たな枠組みもできました。担い手3法改正に向けた動きも本格化するなど、今、建設業界を取り巻く環境は大きく変化しております。

県協会としましても、「いしかわの地域を支える建設産業ビジョン」に基づき、経営基盤の強化はもとより担い手の確保・育成に全力で取り組んでおりますが、『生産性の向上なくして建設業の再生無し』をスローガンに、若者から選択される職場づくりに向けて、休日の確保など就労環境の改善やICTの導入・推進の取り組みなど積極的に進めてまいります。

同時に、持続的な企業経営と将来にわたり「地域の守り手」としての役割を果たせるよう引き続き、国、県など発注者に対して、公共事業の継続的・安定的な事業量の確保や適正な利潤を確保できる入札契約制度の更なる改善を求めていく所存であります。

激動、激変の昭和、平成の時代につづき、少子高齢化、担い手不足が課題である令和の時代となり、協会の果たす役割も大きく変化していかねばなりません。吉光前会長の築かれた路線をしっかりと引き継ぎ、令和『美しい調和』の時代に相応しく、建設産業が「給与がよい、休暇がとれる、希望が持てる」新3Kの魅力ある産業として、県民・市民の皆様から認めていただけるよう、微力ではありますが、時代のニーズに合った協会活動に取り組んでまいります。

国、県はじめ発注機関の皆様方より一層のご指導と全国建設業協会、各都道府県建設業協会のご支援をいただきますようお願い申し上げます。

今月のトピックス

令和元年春の叙勲 (一社)石川県建設業協会関係受章者の紹介

令和元年春の叙勲で(一社)石川県建設業協会の常任理事 橋本和雄氏が旭日双光章を受章されましたので紹介します。

(1) 受章者

(一社)石川県建設業協会 常任理事
(株)兼六建設 代表取締役社長 橋本和雄氏

(2) 受章者の功績

橋本和雄氏は、長年にわたり建設業に携わり、建設業界の常任理事の要職にあり組織の育成や強化に尽力されました。

(3) 受章の概要

5月24日(金) グランドプリンスホテル新高輪において、石井啓一国土交通大臣から叙勲の伝達を受けた後、夫人と共に皇居宮殿に参内し天皇・皇后両陛下の拝謁を受けお言葉を賜りました。



社会資本整備特別講演会の開催

(一社)石川県建設業協会は、石川県建設産業連合会、(一社)北陸地域づくり協会と共催で、5月8日(水)午後2時から、石川県地場産業振興センターにおいて、国土交通省北陸地方整備局長吉岡幹夫氏、西日本高速道路株式会社代表取締役副社長執行役員前川秀和氏の両氏を講師にお迎えし、「社会資本整備特別講演会」を開催した。冒頭、小倉 淳石川県建設業協会副会長が、「昨年の能登地域を中心とした豪雨災害の際には、地域の守り手として地元建設業者が昼夜を問わず災害復旧にあたった。全国的には地域の安全・安心の守り手である建設業が減少し、その社会的使命が果たせなくなった地域も増加している。本日の講演会は、防災・減災の取り組みの重要性や必要なインフラの整備促進をテーマに開催したものであるが、今後も、安全・安心の確保に向けて、広く県民の



小倉副会長挨拶



吉岡北陸地方整備局長



前川副社長

皆様に情報発信していきたい。」と挨拶した。

講演では、はじめに吉岡北陸地方整備局長が「北陸地方整備局の社会資本整備について」と題し災害の激甚化・頻発化と緊急対策、これまでの公共事業の動向、今後のインフラ整備に求められるものについて、それぞれポイントを分かりやすく説明された。また、国の防災・減災、国土強靱化のための3ヵ年緊急対策が終了した後の予算確保が重要で、建設業界としても声を上げていくことが必要であると述べられた。

続いて、前川西日本高速道路株式会社副社長が「関西国際空港連絡橋の被災と対応」と題し、昨年9月の台風21号によって被災した関西国際空港連絡橋の橋桁損傷等の被害状況をはじめ、損傷した橋桁の撤去等の応急対策や橋桁の架設、鉄道、通信インフラ等を含めた復旧について、関係する機関と協力しながら早期の完全復旧を成し遂げた経過について詳細に説明された。

講演会には、県下9地区協会、建設産業連合会の会員をはじめ、県及び関係機関から420名が参加したが、両氏の講演を通じて、日頃から防災・減災・国土強靱化対策を計画的に進めることの重要性や整備を担う建設業の社会的使命について改めて認識することができた。



講演会の模様

中学生向けPR冊子の作成・寄贈

(一社)石川県建設業協会(会長 小倉 淳)は、県と共同で中学生向けPR冊子「建設産業を知ろう! ~“未来”を創り“ふる里”を守る仕事~」を作成した。この冊子は、中学生に将来の就職を考えるきっかけにしてもらうことを目的に地域の守り手としての建設産業の仕事内容や役割、ICT建設機械やドローンの活用などの先端技術を分かりやすく紹介する内容としている。

5月21日(火)午後、小倉会長、平櫻副会長、山岸専務理事が、二塚保之県土木部次長とともに県教育委員会を訪ね、田中新太郎教育長にPR冊子700部を寄贈した。

小倉会長は、「建設業界では、若者に魅力ある職場とするために、給与、休日、希望の新3Kを掲げ働き方改革に取り組んでいる。若者に建設業を知ってもらうため、このほど、県と共同で中学生を対象としたPR冊子を作成したので是非ご活用いただきたい。」と挨拶。

これに対し、田中教育長は、「早くからいろいろな仕事について理解を深めることは大変良いこと。冊子は、県内のすべての中学校に配布し、就業体験を控える1年生、2年生に活用できるようにしたい。」と述べられた。

協会と県では、平成28年4月に高校生向けのPR冊子を作成しているが、今後も、工事現場見学会やインターンシップ等高校生を対象とした企画に加え、より若い世代を対象にした担い手の確保のための対策に努めていくこととしている。



最近の完成工事から

金沢城公園「鼠多門」の復元整備について ～上棟式・「壁板」「平瓦」の寄進事業～

石川県土木部公園緑地課

1 経緯

金沢城公園では、平成8年に金沢大学跡地を取得し、これ以降の10年間を第一期整備計画と位置付け、都心部に残された貴重な緑を保全しながら、江戸時代後期の城郭の地割りを基に、史実を尊重し、整備を進めてきました。第一期整備では、菱櫓・五十間長屋・橋爪門続櫓等の復元整備を進めるとともに、園路・広場・修景植栽など公園としての基盤を整え、平成13年の全国都市緑化フェア開催に合わせ開園しました。

平成17年度からは第二期整備に着手し、金沢城三御門の河北門、いもり堀を平成22年4月に、橋爪門の復元と玉泉院丸庭園の再現を平成27年3月に完了し、北陸新幹線の金沢開業とともに第二期整備事業を完了しました。

2 「金沢城公園第三期整備計画」の策定

北陸新幹線の金沢開業とともに、二期20年にわたる金沢城公園の整備は大きな節目を迎えましたが、史跡としての価値と魅力の更なる向上を図るため、平成27年12月に「第三期整備計画」を策定し、現在、これに基づく整備に取り組んでいます。

「第三期整備計画」の3つの柱の1つに位置づけられる鼠多門の復元整備について、整備状況を紹介します。

3 鼠多門の復元整備

鼠多門は、金沢城の西側の郭である玉泉院丸に位置し、水堀を跨ぐ鼠多門橋により、金谷出丸（現在の尾山神社境内）からの出入口として機能していた二階建ての櫓門です。

平成26年に埋蔵文化財調査に着手し、平成30年6月に起工、通路の両側の石垣復元工事を経て、令和2年夏に開催される東京オリンピックまでの完成を目指し工事を進めており、この4月14日には上棟式が執り行われました。

4 上棟式の実施

施工業者の主催により行われた上棟式は、一般的な建物の「建て前」にあたる伝統的な行事で、かつて、棟木を大勢で綱を曳いて上げていたことに由来する「曳綱之儀」^{ひきづなのぎ}では、棟梁の掛け声に合わせて参加者全

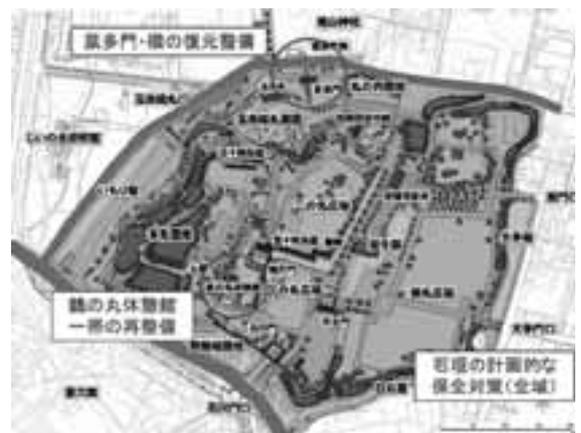


図-1 金沢城公園「第三期整備計画」位置図



図-2 鼠多門復元イメージ

員で綱を曳き、棟上げの作業を再現しました。続いて、棟木を木槌で叩いて収める作業に由来する「槌打つちうちの儀のぎ」では、「千歳棟せんざいどう」「万歳棟ばんざいどう」「永々棟えいえいどう」の掛け声に合わせて、大工が棟木を収めました。最後に、建物に収める棟札を奉る「棟札奉祀むなぶたほうしの儀のぎ」が行われ、棟札が谷本知事から施工業者に渡されました。

このように、工事だけでなく、節目に行われる行事においても伝統的な方法を再現することが、金沢城の復元工事の特色ともなっています。



写真 - 1 曳綱之儀の様子



写真 - 2 槌打之儀の様子

5 寄進事業

鼠多門の復元にあたっては、これまでに復元された「河北門」や「橋爪門」と同様に、「県民参加の城づくり」の取り組みとして寄進事業を実施しており、一口5千円を寄進いただき、復元工事に使用する「壁板」や海鼠壁の「平瓦」の裏面にお名前やメッセージを残していただくこととしております。

これまでに寄進された方からは、「家族の良い思い出となった」「金沢城を見るたびに誇らしい気持ちになる」といった多くの声をいただいております。この寄進事業を通して復元事業への理解と金沢城への愛着をより深めていただけるものと考えています。

昨年6月10日に実施した起工式から申込受付を開始し、約1年間の募集をさせていただき、県内外から、また、関係業界の皆様からも多くのお申し込みをいただいております。

寄進をいただいた方には、今年の夏から秋にかけて金沢城公園五十間長屋内で開催する記念会に参加いただき、板や瓦の裏面にお名前や記念のメッセージ等をご記名いただく予定です。



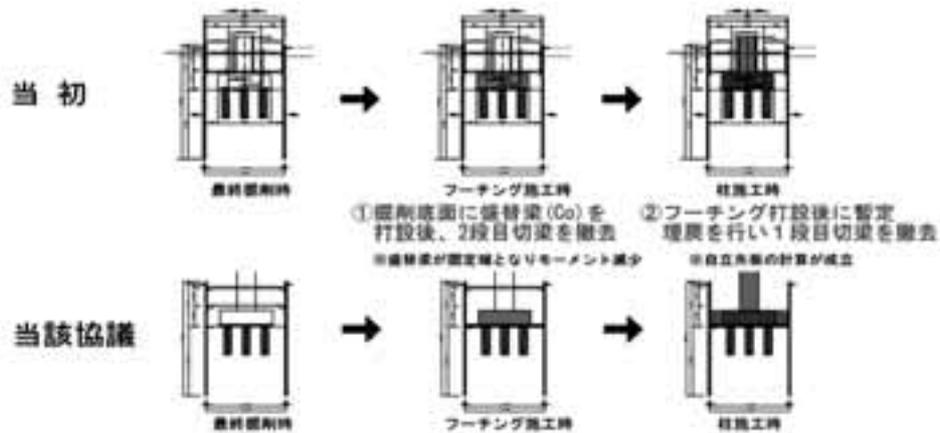
図 - 3 鼠多門寄進事業



写真 - 3 橋爪門復元の記念会の様子

6 県民参加の取り組み

工事期間中は、広く県民や観光客の皆様にご覧いただくため、いつでも施工状況を実際に見学できる見学台を設置する他、工事の折々で見学会を開催するなど、皆様に参加いただける機会を設けておりますので、工事の完成までの間、多くの皆様にご来場いただき、伝統的な城郭建築工事の技術や魅力への理解を深めていただければと思います。



土留め工変更図



杭頭処理均しコンクリート完了



冬期躯体養生状況



柱及び鞘管コンクリート完了



躯体張出部コンクリート打設状況

現場代理人のコメント



現場代理人
西村 章氏

この度は、優良建設工事知事表彰を賜り、発注者の皆様及び工事関係者の皆様に心より感謝と御礼を申し上げます。

当工事は、河川堤防に位置する橋脚が、地震時の揺れにより堤防に悪影響を及ぼさないように橋脚外周を独立した筒状のコンクリート（H=5.0m W=750mm）で保護する鞘管構造になっており、一般的な橋脚工事に比べ、施工ステップが多いことや構造が煩雑である点で苦労しました。

また、2年に渡る工事でありましたが、渇水期での施工であり、1年目は既設堤防内への乗入れ坂路工の設置から場所打ち杭の施工を行い、2年目に橋脚躯体の築造及び橋脚周りの護岸復旧を行いました。渇水期施工における増水対策もさることながら、施工中止期間（出水期）の河川安全に対し万全の準備で臨むことにも力を注ぎました。

品質面では、躯体施工時期が冬期であるため、コンクリートの冬期養生を十分行い、また、堤防盛土となる埋戻工では、盛土締め固め管理に細心の注意を配りました。工程管理では、土留支保工の構造計算と使用部材の工夫から中間杭を省略し、躯体施工で手順の省略と施工空間の確保を実現し、隣接工事との綿密な打ち合わせによって工事を円滑に進めることが出来ました。安全面については、堤防道路のバリケード及び迂回看板の点検や河川出水期の増水時の復旧護岸の点検等にチェックシートの活用を行い、安全を日々確認しながら最後まで無事故無災害で工事を完成することができました。

今後も、本工事の経験を生かし、より安全で良質な社会資本整備に貢献していきたいと思っております。

地区協会コーナー

白山眺望ウォークと木場潟

(一社)小松能美建設業協会



平成31年4月29日、令和元年に向けての「白山眺望ウォーク」が小松市木場潟水郷公園において開催されました。

この事業は、毎年秋に開催されていましたが、今年は改元に合わせて行なわれました。

眺望ウォークコースは、木場潟1周コース(6.4km)、お気軽コース(3km)、及び歩育楽校わんぱくコース(1km)に分かれて体力に自信のある方からお子様に至る人々がウォーキングに参加、木場潟の自然のまま残されている風景や潟から望む白山の眺望を楽しみました。

会場には、サブイベントとして、骨強度測定、がん検診受診推進のキャンペーン及びがん防止・受動喫煙防止啓発など、楽しく健康づくり体験コーナーも設けられていました。

令和元年度の事業については、開催場所等は未定となっていますが10月14日に「芭蕉ウォーク」と題し行われる予定となっています。

この木場潟周回コースは、日頃からジョギングをしている人々や景色を見ながらゆっくりと過ごしている人々など多くの人々の憩いの場となっています。特に西園地は、木場潟越しに白山を眺める絶景のポイントとなっており、白山開山1300年をアピールする拠点の場でもあります。

木場潟は、年間入園者数が70万人を超えており、小松市は年間利用100万人構想を掲げ木場潟水郷の保全と利用促進を図っています。

今月の「輝き！」さん

No. 51



株式会社 向出組 田丸 昭さん

業 種：土木部主任
 経験年数：17年
 年 齢：35歳

加賀市下河崎町の(株)向出組の本社に今月の輝きさん田丸 昭さんを訪ねました。

- 最初にあなたの会社について教えてください。
 私が勤務する株式会社向出組は、大正8年創業の従業員数25名の総合建設業の会社です。私は土木部に所属し、道路改良工事等の現場で施工管理を担当しています。

- あなたの経歴とこの会社への入社動機について教えてください。

私は加賀市で生まれ、地元の小・中学校を経て小松市の県立小松工業高等学校土木科を卒業しました。高校3年生の夏休みに就業体験の機会があったのですが、担任の先生や兄の勧めもあり地元の向出組さんにお世話になりました。

短い期間でしたが土木工事の現場を実際に体験することができ、自分が学んできた土木という仕事が一層好きになりました。そんなご縁があったのと、もともと地元で働きたいという気持ちも強かったので、高校卒業と同時に向出組に入社しました。

- 入社して17年ということですが、心に残る現場などはありますか？

入社して数年経ったころ、先輩と一緒に国道8号南郷拡幅工事の現場を担当することになりました。この工事は、国道8号の二車線区間を四車線化する工事でしたが、こうした大きな現場は初めての経験であり、また、天候不順もあり工期的にもかなり厳しい工事となりましたが、何とか工期内に完成することができました。大変苦労した現場でしたがその時の達成感は今でも忘れることができません。

- どんな時に仕事のやりがいを感じますか？

これまでに多くの現場を経験しましたが、自分が関係した道路や橋等のインフラが整備され、市民生活に役立っていると思うとこの上ないやりがいを感じます。この仕事を選んでよかったと思います。

- 休日の過ごし方、趣味について教えてください。

中学校では野球部、高校ではサッカー部に所属していました。今は野球やサッカーをする機会もありませんが、休日にはゴルフをやっています。会社の同僚や地元の友人とコースを回りますが、緑の中で仕事を忘れてのプレーは本当にリフレッシュになりますし明日も頑張ろうという気持ちになります。

- 将来の夢、目標は？

仕事で必要な各種資格を取得するなど、自分のスキルを高めてもっと会社に貢献できるよう頑張りたいと思います。

- 最後に、就職を考えている若者に伝えたいことはありますか？

土木工事の現場も機械化が進んでおり、体力的にきついと感じることはありません。もちろん、外での仕事である限り暑さ寒さはありますが、自分の関係した現場が完成した時の達成感、充実感は何物にも代えることはできません。また、建設業界でも働き方改革が進められており、今後、給与や休日の面でも更に改善されていくものと思いますので、若い人にも建設業に興味を持ってほしいと思います。

HELL OF FIVE
FIREMAN

けんせつ一番星

「-Sunset Express-MOVE」毎月第4火曜日 18:00~18:05

エフエム石川で毎回、建設業界で働く業界のホープ「けんせつ一番星」の方にインタビューし建設業界の魅力や仕事への意気込みなどに迫ります。

是非お聞きください。

協会だより

(一社)石川県建設業協会 理事会の開催 石川県総合建設業協同組合

(一社)石川県建設業協会の理事会は、5月13日(月)午後0時45分から、石川県建設総合センター6階特別会議室において開催された。理事会は、小倉 淳副会長の挨拶で始まり、定足数の確認・報告、議事録署名人の指名後、小倉副会長が議長を務め7議案について審議された。

第1号議案の役員人事については、健康上の理由により会長職を辞任した吉光武志前会長の後任として、小倉 淳副会長が会長に選定された。また、小倉会長と平櫻 保副会長が代表理事に選定された。吉光前会長は理事・相談役に就いた。

その他、平成30年度事業報告及び収支決算等6議案について異議なく承認された。また小西建設株式会社の入会が承認された。

続いて、会費割当表、表彰受賞者名簿、今後の主な日程について報告がなされた。

(一社)石川県建設業協会の理事会に先立ち、同所において石川県総合建設業協同組合の理事会が開催された。小倉 淳副理事長の挨拶で始まり、定足数の確認・報告、議事録署名人の指名後、小倉副理事長が議長を務め、6議案について審議された。

第1号議案の役員人事では、健康上の理由により理事長職を辞任した吉光武志前理事長の後任として、小倉 淳副理事長が理事長に選任された。その他平成30年度事業報告並びに収支決算等5議案について審議が行われいずれも異議なく承認された。



協会理事会



組合理事会

令和元年度 (一社)石川県建設業協会・石川県総合建設業協同組合 通常総会の開催

(一社)石川県建設業協会通常総会

(一社)石川県建設業協会(会長 小倉 淳)は、5月27日(月)石川県建設総合センター7階大ホールにおいて令和元年度の通常総会を開催した。

総会では、冒頭、小倉会長が挨拶に立ち、「建設産業の喫緊の課題は、働き方改革と生産性向上への取り組みである。県協会としても、週休二日制モデル工事への積極的参画をはじめ、「休日月1プラス運動」の呼び掛けなど、働き方改革に取り組むとともに、ICT施工の推進に向け、建設生産システム高度化への取り組みを加速させる。また、地域のインフラ整備や災害復旧活動等により、地域の守り手としての役割を果たせるよう足腰の強い建設産業をめざさなければならない。」と述べた。

議事では、議事録署名人を指名し、報告事項では、平成30年度事業報告、令和元年度事業計画及び収支予算、公益目的支出計画報告、公益目的支出計画完了予定事業年度の1年延長の4件について報告が行われ、決議事項では、平成30年度計算書類承認の件が審議されいずれも承認された。



なお、議事に先立ち表彰式が執り行なわれた。受賞者については次のとおり。

一般社団法人 全国建設業協会会長表彰

優良役員表彰

(規程第2条第4号該当者)
 (年齢55歳以上役員等の経歴20年以上)
 鈴木宗幸 鈴木建設株式会社
 寺田茂行 石川建設工業株式会社
 清田信昭 北浜建設株式会社
 稲岡保男 株式会社 稲岡建設
 竹林耿郎 株式会社 喜多組

優良会員表彰

(規程第4条第1号該当者)
 (建設業20年以上の営業)
 株式会社 駒津組
 有限会社 田畑建設
 能登建設 株式会社

優良従業員表彰 (規程第5条該当者)(年齢55歳以上勤続25年以上)

松田 篤	加州建設 株式会社	下道修司	真柄建設 株式会社
長木広也	北川ヒューテック 株式会社	西形吉一	真柄建設 株式会社
半田芳忠	北川ヒューテック 株式会社	西田安信	株式会社 吉光組
前田満留	酒井工業 株式会社	神前敬子	昭和建設 株式会社
武田茂明	株式会社 豊蔵組		

一般社団法人 石川県建設業協会会長表彰

優良役員表彰 (規程第2条第4号該当者)(年齢50歳以上役員歴20年以上)

藤内拓朗	橘建設 株式会社	表守活	株式会社 表組
田村優樹	株式会社 田村	辻口光政	石田工業 株式会社
萬谷哲男	日樽建設工業 株式会社	姥浦敏明	姥浦建設 株式会社
本均	本建設工業 株式会社	高木作之	昭和建設 株式会社
木村要	株式会社 木村組	西中順治	株式会社 西中建設

優良従業員表彰

(規程第4条該当者)(勤続15年以上)

氏名	所属会社名	氏名	所属会社名	氏名	所属会社名
山本 亮	石川建設工業(株)	川口大介	真柄建設(株)	川上伸明	竹腰永井建設(株)
水野友春	(株) 金沢舗道	松田竜紀	みづほ工業(株)	富山剛司	"
鈴木美穂	酒井工業(株)	清水 慈	吉田道路(株)	蓮野浩三	(株) 山崎組
高尾武志	沢田工業(株)	中村徳幸	ダイド建設(株)	村下修平	"
金小栄淳	島屋建設(株)	長谷川恵章	(株) 江口組	阿部 馨	池田建設工業(株)
福田 克	鈴木建設(株)	細川崇浩	"	大能 繁	"
越村裕実	(株) 高田組	大牧智一	加越建設(株)	得能孝也	和田内潜建(株)
今崎良治	北陸地建(株)	枘田育男	本建設工業(株)	浜野久憲	昭和建設(株)
池田哲也	真柄建設(株)	松田一男	(株) 風組	野崎辰良	(株) 新出組
水野真吾	"	梶 博人	"	計	29名

平成30年度「けんせつセーフティ・ドライブ・コンテスト」

- 《参加率最優秀賞》 一般社団法人 七尾鹿島建設業協会
 《無事故・無違反達成率最優秀賞》 一般社団法人 鳳輪建設業協会

石川県総合建設業協同組合通常総会

石川県総合建設業協同組合は、(一社)石川県建設業協会の通常総会に先立ち 同所において、令和元年度の通常総会を開催した。

総会の冒頭、小倉 淳理事長は、「組合の主力事業である情報共有システム事業は、前年度比で7%増となり30年度は黒字決算となった。今年度の公共事業は前年度を超える7年連続の増加となっているが、引き続き、地域の建設産業を若者に魅力ある職場にするため、安定的かつ持続的な事業量の確保と適正利潤の確保について、国、県に要望していきたい。」と挨拶。

続いて小倉理事長を議長に選出し、下記の議案について審議が行われ、いずれも承認された。

- ・第1号議案 平成30年度事業報告、財産目録、貸借対照表、損益計算書並びに剰余金処分(案)について
- ・第2号議案 令和元年度事業計画(案)並びに収支予算(案)承認について
- ・第3号議案 令和元年度借入最高限度額の決定について
- ・第4号議案 令和元年度一組合員貸付最高限度額の決定について
- ・第5号議案 定款一部改正について



歩いてみよう！「のと里山海道」への参加

(一社)石川県建設業協会は、5月12日(日) 内灘町で開催された「世界の凧の祭典」にあわせ石川県が主催する歩いてみよう！「のと里山海道」に共催し、(一社)石川県舗装業協会・石川アスファルト合材協会、(一社)石川県交通安全施設業協会、(一社)石川県測量設計業協会とともに参加した。

イベントは、のと里山海道千鳥台～大根布JCT間の約1.5キロを通行止めにして行われ、来場者は、内灘海水浴場にあがる凧を見ながら、普段は車等でしか通行できないのと里山海道を歩き、各協会のブースにおいて各種体験・クイズラリーを楽しんだ。

県協会では、小倉建設(株) 勝二建設(株)の協力を得て、ミニバックホウでのボールすくい、バックホウ試乗体験、VR体験を通して建設業の楽しさや魅力を伝えた。また、クイズラリーに答えた子供達には景品をプレゼントした。当日は天候も良く、親子連れら1,500人が来場し、各協会ブースでの実験・体験・展示などを楽しみ、道路行政・工事への関心を高めた。



委員会の開催

土木委員会

役員会の開催

土木委員会（委員長 竹腰勇ノ介）は、第1回全体会議の議事内容の審議及び各地区協会との意見交換会を行うため、去る5月17日（金）にKKRホテル金沢において役員会を開催した。会議では、冒頭竹腰委員長の挨拶の後、下記の各議題について審議を行い、散会した。

審議事項

1. 第1回全体会議について
 - 1) 開催日時・会場等について
 - 2) 講演（国交省、県土木部）について
 - 3) 審議内容について
 - 平成30年度の活動計画及び決算報告
 - 令和元年度の活動計画（案）及び予算（案）
2. 地区協会等との意見交換会について
3. その他



広報・研修委員会

企画部会の開催

広報・研修委員会（委員長 高田直人）の企画部会は、5月17日（金）午前10時30分から、石川県建設総合センター会議室において開催された。冒頭、高田部会長の開会の挨拶が行われた後、引き続き下記議題について次の通り審議・報告を行った。

1. 協会報6月号について
 - 事務局説明の編集計画が承認された。
2. 研修所からのお知らせ
 - ・登録解体工事講習会の開催結果
 - ・建設業経営講習会 in 能登2019
 について報告と意見交換が行われた。
3. 令和元年度石川県県政出前講座の活用（案）について

今年度の県政出前講座の活用案について、協会報掲載は7月号の「石川の食文化」をはじめ10月号「北陸新幹線時代の石川の観光」、2月号「地震・津波・風水害などの自然災害対策」の3回とし、講演については、8月の常任理事会で「国立工芸館の移転」をテーマとする案が了承された。



雇用対策特別委員会

工業系学校との現場見学・現場実習打合せ会議の開催

雇用対策特別委員会（委員長 岡 昌弘）は、5月28日（火）午前11時から石川県建設総合センター403会議室において、県内の工業大学、工業高等専門学校及び工業系高等学校の教授・教諭ら5名の出席をいただき、本年度の現場見学・現場実習（インターンシップ）打合せ会議を開催した。

現場見学は、1学科1日1～3箇所を基本に6月から11月にかけて実施することとし、現場実習（インターンシップ）も昨年度同様に夏休み期間から11月にかけて実施することとした。



建設技術研修所

「建設業経営講習会 in 能登2019」の開催案内

建設業経営講習会を東日本建設業保証(株)、石川県土木施工管理技士会との共催で、下記のとおり開催いたします。

記

主催 (一社)石川県建設業協会
 日時 令和元年7月26日(金) 13:30~16:00
 場所 能登空港ターミナルビル4階 42会議室 輪島市三井町州衛10部11-1
 演題 若手技術者のための原価管理基礎セミナー ~利益を確保するために何をすべきか~
 講師 (株)建設経営サービス 黒岡 茂雄 氏
 受講対象者 経営者、経営幹部、技術系社員
 講習概要

講習の概要	主な項目
現場の原価管理では、品質・工程・安全を確保しながら適正な利益を確保しなければなりません。本講習会では実行予算の作成手法や、日常の原価管理の基である日報の取扱いをはじめ、原価管理手法の取得の講習を行います。特に実行予算の作成では、基本的な手作業による作成方法の演習を行い施工歩掛りの重要性を理解していただきます。	<ul style="list-style-type: none"> ・原価管理の目的及び重要性とそのしくみ ・原価管理能力をアップするためにやるべきこと ・実行予算の目的、その作成方法と管理のポイント ・実行予算と工程管理 ・利益を確保するために何をすべきか

受講料 無料

定員 70名(定員になり次第締め切ります)

その他 この講習会はCPD・CPDS(3ユニット)対象予定です

【お申込み・お問合せ先】(一社)石川県建設業協会 建設技術研修所 担当：本多

TEL:(076)242 1161 FAX:(076)241 9258

石川県土木施工管理技士会だより

役員会の開催

石川県土木施工管理技士会(会長 江口介一)は、令和元年度の第1回役員会を5月23日(木)に金沢市内で開催した。

会議は、下記の議事内容について審議・確認を行った。

<審議事項>

平成30年度事業報告及び収支決算について

・諸会議の開催状況、会員数、事業活動状況について内容を確認し了承した。

・収入及び支出内容が適正であることを確認した。

令和元年度事業計画(案)及び収支予算(案)について

・事業計画及び収支予算については、例年行っている現場視察を県内から県外に視察先を変更したのに伴い、予算の追加計上とした。

「総会・講演会」の日程について

・石川県土木施工管理技士会の総会・講演会を6月4日(火)午後1時30分から石川県地場産業振興センターの新館コンベンションホールで開催することとした。

・総会は講演会との合同開催とし、出席者にはCPDSが3ユニット付与される講演内容とした。

<確認事項>

「北陸三県の土木施工管理技士会と北陸地方整備局との意見交換会」について議事内容を確認した。



業界時報

労働災害発生状況 ～建設業労働災害防止協会～

署別・業種別件数（平成31年分）

平成31年4月末 速報

業種別 署別	土木工事	建築工事	設備工事	計	前年同期	全産業
金沢監督署	3	(4)9	3	(4)15	(2)13	179
小松監督署	3	(2)2		(2)5	(1)5	50
七尾監督署	2	(3)6	2	(3)10	(2)6	38
穴水監督署	3	2		5	(2)3	17
計	11	(9)19	5	(9)35	(7)27	284
前年同期	9	(7)11	7	(7)27		413

()内は木建工事 内は死亡者数

令和元年度 建設工事受注高調（元請）

民間

（単位100万円）

	土 木			建 築			計		
	令和元年度	平成30年度	%	令和元年度	平成30年度	%	令和元年度	平成30年度	%
4月分	185	179	103.4%	1,647	3,317	49.7%	1,832	3,496	52.4%
5月分									
6月分									
年度累計	185	179	103.4%	1,647	3,317	49.7%	1,832	3,496	52.4%
29年度累計		486	38.1%		2,030	81.1%		2,516	72.8%
28年度累計		286	64.7%		1,950	84.5%		2,236	81.9%

官公庁

	土 木			建 築			計		
	令和元年度	平成30年度	%	令和元年度	平成30年度	%	令和元年度	平成30年度	%
4月分	4,541	1,483	306.2%	224	180	124.4%	4,765	1,663	286.5%
5月分									
6月分									
年度累計	4,541	1,483	306.2%	224	180	124.4%	4,765	1,663	286.5%
29年度累計		1,325	342.7%		545	41.1%		1,870	254.8%
28年度累計		2,490	182.4%		69	324.6%		2,559	186.2%

合計（民間 + 官公庁）

	令和元年度	平成30年度	%
4月分	6,597	5,159	127.9%
5月分			
6月分			

	令和元年度	平成30年度	%
年度累計	6,597	5,159	127.9%
29年度累計		4,386	150.4%
28年度累計		4,795	137.6%

会員消息

新規入会

地区	商号又は名称	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	FAX番号
金沢	小西建設(株)	小西克昇	921-8042	金沢市泉本町2-137	243-7002	244-3966

県協会からのお知らせ

第3回 女性技術者のつどい ご案内



近著「妻のトリセツ」が37万部突破!
テレビ・雑誌などメディアで大活躍中!!
人気随筆家 黒川伊保子氏 登壇!!!

プロフィール

黒川 伊保子(くろかわ いほこ)

1959年長野県生まれ、奈良女子大学理学部物理学科卒。
(株)富士通ソーシアルサイエンスラボラトリにて、14年に亘り人工知能(AI)の研究開発に従事。2003年(株)感性リサーチを設立、代表取締役に就任。
「行列のできる法律相談所」「世界一受けたい授業」「モーニングショー」「スッキリ」ほかテレビ出演多数。

日時 2019年8月3日(土) 14:00~16:30(開場 13:15)
場所 金沢ニューグランドホテルプレミア2階
金沢市南町4-1 尾山神社正面・金沢市文化ホール前
TEL:076 233 7000
対象 石川県内の建設会社で働く女性技術者
定員 80名 参加無料

問い合わせ:(一社)石川県建設業協会 担当:坂本

TEL:076 242 1161 FAX:076 241 9258

令和元年6月行事予定

- 6月 1日(土) ドローン講習会(第4回)2日目 (金沢市七曲)
パークアンドライド (AM10:00~PM11:00)
- 3日(月) 正副会長会議
常任理事会
選対会議
青年海外協力隊を支援する会事前打合せ
- 4日(火) 石川県土木施工管理技士会総会・講演会
(石川県地場産業振興センター)
- 5日(水) 建産連 正副会長会議
- 6日(木) 地区回り(~7日) (能登地区)
- 7日(金) 測量コンテスト (奥卯辰山健民公園)
建築委員会 全体会議
- 10日(月) 土地改良委員会第1回役員会
建産連 監査
石川県中小企業団体中央会 総会
(ホテル日航金沢)
- 11日(火) 鳳輪・珠洲建設業協会との意見交換会
(鳳輪建設業協会)
- 12日(水) 広報・研修委員会 研修(~15日)
七尾鹿島建設業協会との意見交換会
(七尾鹿島建設業協会)
羽咋都市建設業協会との意見交換会
(羽咋都市建設業協会)
- 13日(木) 北陸地方整備局との意見交換会
(金沢東急ホテル)
- 14日(金) 河北郡市土建協同組合との意見交換会
(河北郡市土建協同組合)
金沢建設業協会との意見交換会 (金沢市内)
- 17日(月) 会報編集委員会
青年海外協力隊を支援する会 理事会
(JICA 会議室)
- 18日(火) 広報・研修委員会 企画部会
専門防災エキスパート会議
(金沢河川国道事務所)

- 19日(水) JCM セミナー
地区回り (加賀・小松・白山麓)
- 21日(金) ドローン講習会(第5回)
建産連 理事会・総会
- 22日(土) ドローン講習会(第5回) (金沢市七曲)
- 24日(月) 全国建産連 総会
- 25日(火) 農地・林地防災月間情報伝達訓練
(各農林事務所管内)
北陸地方整備局コンプライアンス説明会
地区回り (金沢・白山・野々市)
青年委員会 翠星高校パネルディスカッション
(翠星高校)
- 26日(水) 加賀建設業協会との意見交換会
(加賀建設業協会)
小松能美建設業協会との意見交換会
(小松能美建設業協会)
白山野々市建設業協会との意見交換会
(白山野々市建設業協会)
- 27日(木) 青年海外協力隊を支援する会 総会
(石川県地場産業振興センター新館)
金沢港振興協会 総会
(金沢商工会議所 会議室)
石川県防犯まちづくり推進協議会 (石川県庁)
- 28日(金) 事務局打合せ
ICTフェア(~29日)
土木委員会 全体会議
(ANA ホリデイ・イン金沢スカイ)

令和元年7月以降の行事予定

- 7月 1日(月) 石川県建設産業労働災害防止大会
- 3日(水) 全建 労働委員会 (東京 東京建設会館)
いしかわ21世紀住まいづくり協議会 総会
(石川県地場産業振興センター)
- 5日(金) 正副会長会議
- 6日(土) 高校生を対象とした企業ガイダンス(予定)
(石川県産業展示館)

不慮の災害事故発生にそなえて

全建協連総合補償制度
自動車保険

お問い合わせは.....



石川県総合建設業協同組合

損害保険ジャパン日本興亜株式会社
損保ジャパン日本興亜保険サービス株式会社

TEL 076 - 231 - 7787

FAX 076 - 231 - 7766

〒920 - 0919 金沢市南町5 - 20

中屋三井ビル2F

- 7月 7日(日) 泉野小学校ひいらぎバザー (泉野小学校)
- 9日(火) 石川商工中金会 理事会・総会・懇談会
(ホテル日航金沢)
- 24日(水) 社会貢献活動推進月間中央行事
(東京 経団連会館)
- 26日(金) 建設業経営講習会 in 能登 (能登空港)
- 29日(月) 北陸農政局長への要望(施策提案)
(北陸農政局)
- 建設業振興基金との意見交換会
- 8月 5日(月) 正副会長会議
常任理事会
総務企画委員会
- 9月 18日(水) 全建 協議委員会(東京 東京プリンスホテル)
- 24日(火) 全国建産連会長会議
- 30日(月) 北陸建設業協会会長会議 (富山)
- 10月 3日(木) 金沢協会50周年記念式典 (ホテル日航金沢)
- 23日(水) 北陸地域懇談会
(富山 ホテルグランテラス富山)

令和元年度作文コンクール
「私たちの主張」応募作品募集!!
 (国土交通省、建設産業人材確保・育成推進協議会主催)

令和元年度も、「私たちの主張」作文を募集することとなりました。応募要領等につきましては、グループウエアに掲載のとおりですが、建設業を担っている皆さんの建設業への想いを伝えていただくとともに、一般の方に建設業の役割や重要性について理解と関心を高めていただく機会でもありますので、多数の応募をお待ちしています。

問い合わせ先-----
(一社)石川県建設業協会事務局 広報担当
 TEL(076)242 1161 内線40

地区協会からのお知らせ

(一社)金沢建設業協会

- 《行事予定》
- 6月 3日(月) 青年：がけ地パトロール
土木：役員会
 - 4日(火) テレビ講座
 - 14日(金) 土木：県協会土木委員会との意見交換会
 - 20日(木) 土木：金沢市実務担当者との意見交換会事前
打合せ
 - 26日(水) 令和元年度第2回技術社員研修会
 - 29日(土) 青年：森づくり実践活動

(一社)加賀建設業協会

- 《行事予定》
- 6月 11日(火) 建災防加賀分会
フルハーネス型安全帯特別教育講習
 - 16日(日) クリーンビーチinかが
 - 19日(水) 建災防加賀分会 定期総会
 - 26日(水) 県協会土木委員会との意見交換会

(一社)小松能美建設業協会

- 《行事予定》
- 6月 7日(金) 土木技術部会研修
 - 9日(日) クリーンビーチ活動
 - 10日(月) フルハーネス型墜落制止器具使用特別教育
 - 21日(金) 県青会総会
 - 26日(水) 県協会土木委員会との意見交換会
施工管理技士スキルアップセミナー

(一社)白山野々市建設業協会

- 《行事予定》
- 6月 5日(水) 土のう備蓄作業ボランティア
 - 14日(金) 先進地視察研修(青年委)(~15日)
 - 18日(火) 石川農林安全対策協議会総会
 - 20日(木) 理事会
 - 25日(火) スキルアップセミナー(第1回)(CPDS)
 - 26日(水) 県協会土木委員会との意見交換会

- 《お知らせ》
7月 5日(金) 第15回安全大会

河北都市土建協同組合

- 《行事予定》
- 6月 7日(金) 第1回「監理技術者テレビ講習会」
 - 14日(金) 県協会土木委員会との意見交換会

(一社)羽咋都市建設業協会

- 《行事予定》
- 6月 12日(水) 県協会との意見交換会
 - 20日(木) 監理技術者講習会

- 《お知らせ》
- 7月上旬 羽咋都市農林工事安全協議会総会
 - 中旬 中能登土木総合事務所との意見交換会
 - 22日(月)~ 第16回「小学生の見た建設の絵」の募集開始

(一社)七尾鹿島建設業協会

- 《行事予定》
- 6月 6日(木) 七鹿親睦ゴルフコンペ

- 《お知らせ》
- 8月 7日(水) 監理技術者講習会

(一社)鳳輪建設業協会

- 《行事予定》
- 6月 11日(火) 奥能登土木委員会役員会
県協会土木委員会と奥能登土木委員会との意見交換会
 - 18日(火) 正副会長会議、理事会
奥能登土木総合事務所懇談会

(一社)珠洲建設業協会

- 《行事予定》
- 6月 4日(火) 監理技術者講習会
 - 11日(火) 奥能登土木委員会 役員会
理事会

関係機関からのお知らせ

令和2年3月新規高等学校卒業者の就職に係る確認事項及び申し合わせ事項

石川労働局

1 確認事項

(1) 推薦及び選考開始の期日について

ア 推薦開始 令和元年9月5日以降

イ 選考開始 令和元年9月16日以降

(2) 求人申し込みの手続き等について

ア 求人票受付業務開始

(公共職業安定所) 令和元年6月1日以降

イ 求人票受理開始

(高等学校) 令和元年7月1日以降

(注)高等学校への求人申し込みについては、事業所を管轄する公共職業安定所に求人申し込みをして、選考期日、求人内容について適正であることの確認印の押印を受けた求人票(写)を各学校へ提出する。

(3) 公正な採用選考について

ア 各学校は、応募書類として全国高等学校統一用紙を使用し、事業所は、独自の応募書類の提出を求めない。

イ 各事業所は、人権を尊重し、職務遂行のための応募者の適性と能力のみを基準とした公正な採用選考を行う。

2 申し合わせ事項

(1) 学校訪問の開始時期について

求人活動のための学校訪問については、原則として公共職業安定所において確認を受けた求人票により、学校に求人申し込みを行った日(7月1日)以降に行うこととするが、学校の事前の了解の下に、公共職業安定所に求人申し込みを行った日(6月1日)以降についても行うことができるものとする。

(2) 就業開始期日について

令和2年4月1日以降が望ましいが、実習や研修等の目的の就業としては卒業式後とする。

(3) 選考の通知について

選考後、できる限り速やかに(1週間以内)採否を決定し、学校長及び本人あてに選考結果を通知する。

(4) 文書募集について

文書募集の開始時期は、令和元年7月1日以降とする。

ア 公共職業安定所において確認を受けた求人であって、当該求人の求人票記載内容と異なるものでないこと。

イ 広告等掲載に当たっては、事業所を管轄する公共職業安定所名及び求人の求人番号を掲載すること。

ウ 応募の受付は、学校又は公共職業安定所を通して行うこと。

(5) 複数応募・推薦の扱いについて

令和2年3月新規高等学校卒業予定者の応募・推薦方法は、第一段階は、従来どおりの一人について一社とし、第二段階として、11月1日以降は複数応募・推薦を可能とする。

担当：職業安定課

TEL 076 265 4427

第26回いしかわ景観大賞の募集

石川県土木部

美しく風格ある地域づくりを推進するため、「いしかわ景観大賞」を募集します。周辺の自然景観や街並み景観との調和に配慮された建築物や工作物、良好な景観の形成を図り地域の活性化に寄与している活動など、各方面から積極的な応募をお待ちしています。詳細はホームページをご覧ください。

1 募集期間 令和元年5月22日(水)から令和元年7月19日(金)

2 ホームページアドレス <http://www.pref.ishikawa.lg.jp/toshi/keikan/taisyo.html>

(担当)土木部都市計画課

景観形成推進室

TEL 076 225 1759

FAX 076 225 1760

第21回石川県バリアフリー社会推進賞の募集 ~バリアフリー街にも家にも心にも~ 石川県健康福祉部

県では、バリアフリー社会を推進するための普及啓発事業の一環として、平成11年度からバリアフリー社会推進賞制度を設け、先駆的、模範的なバリアフリー社会づくりへの取組や活動を行っている個人や団体を表彰しています。本年度も実施しますので、応募をお待ちしています。詳細はホームページをご覧ください。

- 1 応募締切 令和元年8月30日(金)
- 2 ホームページアドレス <http://www.pref.ishikawa.lg.jp/kousei/bariafree-hyousyou.html>

(担当)健康福祉部厚生政策課
地域福祉グループ
TEL 076 225 1411
FAX 076 225 1409

県民一斉防災訓練 参加者募集！ (シェイクアウトいしかわ)

石川県危機対策課

県内で大地震が発生した想定で、各自がどう行動したらよいかをあらかじめ考えたり、安全行動をとる訓練です。短時間で、どこでも、誰でも気軽に参加できる訓練で、普段いる場所の危険個所を確認するきっかけになりますので、是非ご参加ください。

- 1 実施日時 令和元年7月10日(水) 午前11時
- 2 訓練参加申込 事前の参加登録が必要
- 3 参加登録締切 令和元年7月5日(金)

(お問い合わせ)石川県危機対策課
TEL 076 225 1488 FAX 076 225 1484
Eメール: e170700@pref.ishikawa.lg.jp

「石川県低入札価格調査制度実施要領」の一部改正

石川県土木部

国土交通省において低入札価格調査制度の運用の見直しがあったことを踏まえ、石川県においても、標記の実施要領を下記の通り改正したのでお知らせします。

- 1 改正内容
失格基準価格の算定方法を一部改正する。
・直接工事費の率を「10分の7.5」から「10分の9」とする。
・共通仮設費の率を「10分の7」から「10分の8」とする。
・現場管理費の率を「10分の7」から「10分の8」とする。
- 2 適用期日
令和元年6月1日以降に土木部が発注する総合評価方式対象工事から適用する。

事務担当
土木部監理課
入札契約グループ
TEL 076 225 1712

令和元年度 2級建築施工管理技術検定試験・2級電気工事施工管理技術検定試験 ご案内

(一財)建設業振興基金

申込受付期間 インターネット申込受付期間: 令和元年6月21日(金)~7月19日(金)
書面申込受付期間: 令和元年7月5日(金)~7月19日(金)【消印有効】
試験日 令和元年11月10日(日)
試験地 札幌、青森、仙台、東京、新潟、金沢、名古屋、大阪、広島、高松、福岡、鹿児島、沖縄
合格発表日 学科試験のみ申込者: 令和2年1月24日(金)
学科実地試験申込者・実地試験のみ申込者: 令和2年1月31日(金)

お問い合わせ (一財)建設業振興基金 試験研修本部 TEL 03 5473 1581